

古河電池、富山工場 ESS 事業新施設 竣功式を開催

古河電池株式会社（本社：神奈川県横浜市保土ヶ谷区、代表取締役社長：黒田 修、以下古河電池）は、2026年4月9日、富山工場（富山県富山市）にて、ESS 事業における新施設の竣功式を執り行いました。本施設では、新製品「FBESS（エフベス）」の生産・品質管理を行います。

■ 富山工場竣功式 概要

4月9日、ESS（蓄電システム、ESS：Energy Storage System）事業の生産・品質管理を担う重要拠点である富山工場の改修が完了し、竣功式を執り行いました。竣功式には、工事関係者、協力会社をはじめとする約40名のステークホルダーの皆様にご臨席を賜り、今後の発展・安全を祈願いたしました。



FBESS
エフベス



■ ESS 事業および FBESS（エフベス）について

古河電池は、2026年2月4日に ESS 事業においてデルタ電子とパートナーシップ契約を締結しました。本提携の柱として両社の技術を融合した共通プラットフォームを基盤とする、系統・需要家向けオールインワン蓄電システム「FBESS（エフベス）」を展開いたします。

FBESS 特設ページ 製品情報：<https://www.furukawadenchi.co.jp/FBESS-LA261A/>

■ 富山工場の役割

富山工場では、日本仕様への対応行う設備・試験装置を導入し、システム連携・品質確認・稼働試験を実施します。日本の需要家様に最高水準の ESS ソリューションを提供いたします。

■ 今後の展望

新製品であるオールインワン蓄電システム「FBESS（エフベス）」は古河電池の成長の柱にすることを目指しており、3年累計500MWhを目標としています。

お問い合わせ先

◇ 古河電池株式会社 戦略企画部 E-MAIL：fb-ir@furukawadenchi.co.jp

参考 URL

◇ [古河電池、デルタ電子との ESS 事業における包括的なアライアンスに合意～調印式開催のお知らせ及び系統・需要家向け蓄電システム“FBESS（エフベス）”の紹介～ | 新着情報 | 古河電池株式会社](#)